

鹿寿苑だより

第46号



笑

『住みなれたふるさとで
快適な老後を過ごしたい』

笑顔を添えた挨拶は何も必要としない。
それでいて素晴らしい効果がある無償の
行為です。介護をさせていただく中、利
用者様の笑顔で、ほっこりと心が温かく、
豊かな心に気付かせていただくことがあ
ります。

「笑顔は1ドルの元手もいらないが、100
万ドルの価値を生み出すものだ」

～人間関係学 デール・カーネギー～

社会福祉法人鹿南福祉会 **鹿寿苑**

〒929-1601

石川県鹿島郡中能登町西馬場工部56番地

TEL (0767) 72-2600 (代表)

FAX (0767) 72-3032

E-mail : jimur@rokujiyuen.com

発行日：平成25年10月24日（第46号）

- ・特別養護老人ホーム
- ・グループホーム
- ・デイサービスセンター
- ・ホームヘルプステーション
- ・訪問入浴ステーション
- ・短期入所生活介護センター
- ・居宅介護支援事業所
- ・配食サービスセンター

7月 夏祭り

7月20日(土)

恒例の夏祭りは、利用者やご家族、地域の皆様と楽しく盛大に行われました。

中能登中学校の吹奏楽部の演奏や、宿谷様のパフォーマンスで会場を盛り上げて頂きました。



9月 敬老会

9月8日(日)

特養・グループホームのご家族と職員で、皆様の長寿をお祝いし、慰問の「英桃太郎様」「翠松会オカリナサウンズ様」の踊りや演奏を楽しみました。

また、家族会・苑からのプレゼント贈呈があり、クッションやパジャマが送られました。会の後には参加されたご家族と会食しながら楽しい時間を過ごされました。



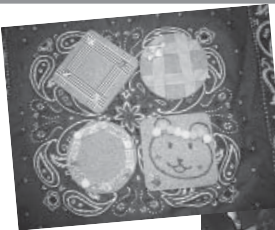
いっまでも元気でいてね。

10月 ボランティア感謝のつどい

10月9日(水)

鹿寿苑に関わる作業ボランティアさんをご招待し、感謝のつどいを開催しました。この日、台風の影響も心配されましたが、暴風の中、沢山のボランティアさんご参加を頂きました。

会ではシールやリボン、カラフルなテープやスパンコール、ビーズなどを使い、思い思いにコルクのコースターにデコレーションしオリジナルコースターを作っていました。その後、参加者全員で、会食も楽しみました。皆さんが一斉に揃われるのは年に1度ということもあり、とても賑やかな会となりました。



防災



本施設では、防災力を高め、そして災害時の被害を減少させるために、職員1人ひとりが、防災に関して意識し、行動できるよう日常より訓練、活動を行っています。

県民一斉防災訓練（シェイクアウト訓練）に参加しました！

『（これは、県民一斉防災訓練です。）ただ今、強い揺れの地震が発生しました。身の安全を確保するため、揺れがおさまるまで（約1分間）、各自で「安全行動」を実施してください。』

7月5日11：28メールに地震発生（訓練）の連絡が入りました。各々、その場において一斉に「しゃがむ」「隠れる」「じっとする」といった「安全行動」を速やかにとりました。

「シェイクアウト訓練」とは、平成20年に米国カリフォルニア州で始まった新しい形の地震防災訓練です。

この訓練は、訓練日時を指定し、「しゃがむ」「隠れる」「じっとする」という「安全行動」への一斉参加を住民に呼びかけ、自分のことは自分で守るという「自助の力」を高めるための訓練です。

あっという間の訓練でしたが、訓練の重要性を再確認できました。



夜間想定防火訓練を行いました！

9月26日（木）防火訓練を行いました。24時間体制の苑では、職員数が少なくなる夜間を想定し、まず初期消火と同時に、利用者の皆様に安全な場所に誘導することを優先とし、行動しました。警報の音と同時に、参加者全員真剣な表情で自分たちができる事を、考えながら迅速に行いました。

年に数回の訓練は、そのたびにどうしたら安全にと…。皆が考えさせられる訓練になりました。



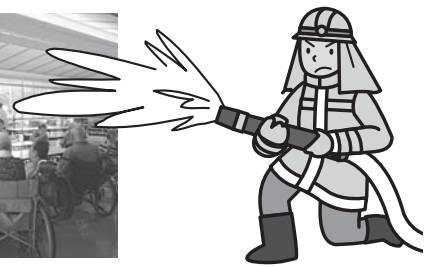
初期消火活動



避難誘導



避難終了



◆◆ご意見箱◆◆

ご意見、ご要望ありがとうございました。皆様のご意見をもとに、気持ちよくサービスをご利用いただけるよう職員一同改善に努めてまいります。（平成25年4月～9月）

ご意見・ご要望	対応
(特養) 洗濯が終わった衣類を、洗濯室から居室まで持っていきよう車椅子に乗っている膝の上に置かれた。移動だけでも大変なため、配慮してほしい。	ご自分で衣類を持参される方もおられますが、ご本人の意思を確認し、お願いすることにします。基本的には職員が居室へ返却することとします。
(短期) 今朝入居し、14時に面会に来たところ荷物はそのままであり、持参したテレビもチャンネル設定がされていない状況であった。入居後は、速やかに荷物や居住環境を整えてほしい。	荷物チェックを行った職員が、責任を持って荷物の整理やテレビのセッティングを行うよう職員の意思統一を行いました。

特 養



<竹田フヨ様 百寿のお祝い>

9月17日（火）内閣総理大臣と県知事から百寿のお祝いの賞状と記念品が届けられました。記念品の銀杯と九谷焼を、嬉しそうに職員に見せてくださいました。

長生の秘訣をお聞きすると、「そんなこと聞かれてもいつのまにかこんな年になったわ」と笑って話されていました。

これからも素敵な笑顔を見せてください。



<物故者追悼法要>

8月27日（火）に追悼法要が、託善寺、光源寺、仏乗寺の三寺院のご住職により厳かに行われました。

ご遺族、利用者様、職員と共に、27名様のご冥福を、お祈りしました。



<オカリナ演奏>

利用者の家族が、面会に来られるたびにオカリナを演奏して下さいます。最初は、入居されているお母様のために演奏されていましたが、いつしか皆さんで楽しむようになりました。

優しい音色が、苑内に響き渡りました。



<エプロンたたみ>

リハビリのために、皆さんに食事のエプロンをたたんでもらっています。「うまいことたたまれんわ」と言いながらも真剣な表情でたたんで下さいます。



グループホーム

7月31日 (水)
流しそうめん

8月21日 (水)
アル・プラザにて、
アイスに舌鼓♪

7月7日 (日) 家族旅行
～志賀町・フローリィ～



9月8日 (日) 敬老会
特養と合同の敬老会の後、グループホームに戻りご家族と一緒に昼食を頂きました!

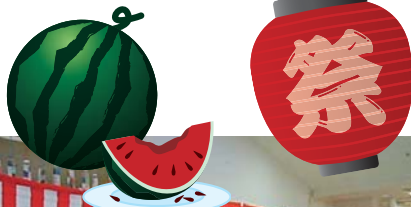


家族水入らずの一時を
過ごされました

これからも、お元気で!!

デイサービス

8月 夏祭り
魚釣りゲーム、輪投げ、スイカ割りゲームなど夢中になって、楽しみました。
また、輪踊りや、職員とみこしを担いだり、楽しく参加されました。



敬老会



9月 敬老会
ボランティアの皆様の踊りや職員のフラダンスなど笑いが絶えず、楽しい会でした。
軽快なバチさばきを披露される、利用者様もいらっしかったです。

在宅介護を考える

その2

【家族構成及び生活環境】

ご本人 Yさん 85歳 女性 介護度1（軽度の認知症、歩行状態不安定）

息子 55歳 会社勤め（遠方に住んでいる）

1人暮らし 一軒家



一人暮らしのYさんは、週2回のデイサービス、週3回の配食サービス、週2回のヘルパーを利用していました。

ある日、自宅で転倒され、腰の圧迫骨折となってしまいました。

痛みがひどく、デイサービスへ行く移動も難しくなっています。

トイレへ行くのも大変困難なため、家族からケアマネジャーに相談がありました。



息子：「このままでは、一人暮らしはできないのではないか…。」

ケアマネジャーは、早速主治医に相談をしました。

主治医：「しばらくは、痛みがひどいだろうから安静を保つように。でも、あまり動かないと痛みがなくなっても歩けなくなるかもしれないので、そのあたりは注意してみてください。」

ケアマネ：「痛みが少し和らぐまでは、安静にすごさないといけないが、寝たきり予防のため、少しずつでも身体を動かすような支援が必要と考えました。あと、一人暮らしなので毎日、誰かが見守りできるような体制も考えていきます。」

困ったな



解決
しましょう

家族への提案

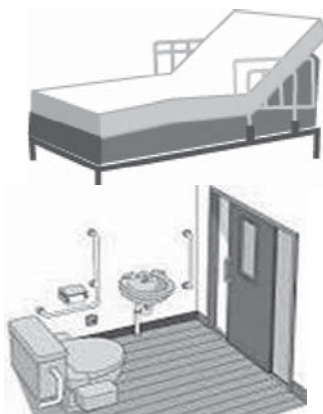
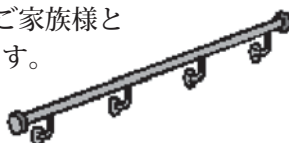


- ①安全に移動できるように住宅改修で自室からトイレまでの廊下や段差部分に手すりを設置する。
- ②痛みが和らぐまでは、訪問介護（ヘルパー）の回数を増やし、毎日型で1日2回トイレまでの移動や排泄の介助などの支援をしていく。
- ③痛みが和らいだ時点でデイサービスの利用を再開し、外出できる機会を増やしていく。

結果

外出することにより、運動量も増え気分転換にもなり、時間の経過とともに痛みも和らいでいくと予想し、しばらくの間、毎日、訪問介護が排泄介助などの生活支援を行うことにしました。しばらくして、徐々に痛みも和らいできたため、デイサービスを再開。歩行状態も安定してきて、本人の表情も良くなり、元の生活にもどられました。

※これは1つの例です。ケアマネジャーが利用者様やご家族様と相談しながら、その方にあった方法を考えていきます。



介護川柳

・年老いて 照れることなく 手をとりにて
・いびきかく うるさいはずが 子守唄

在宅介護ご利用のご家族より

入浴介助について

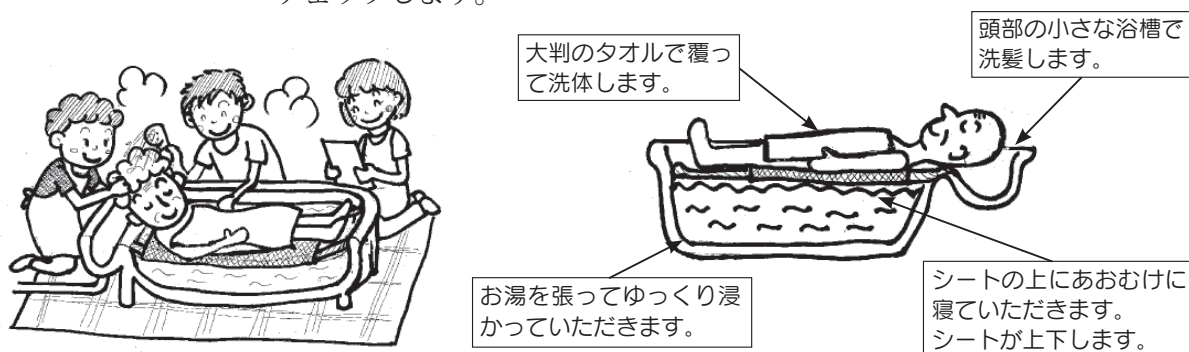
在宅通信

在宅介護では、入浴の介助も介護度によってはご家族だけでお世話するのは大変です。そこで、入浴車で訪問して自宅で介護職員が、お世話する方法（訪問入浴）と、ヘルパーが訪問して自宅のお風呂でお世話する方法（訪問介護）をご紹介します。

訪問入浴

主な対象者（寝たきりの方や自宅での入浴が困難な方）

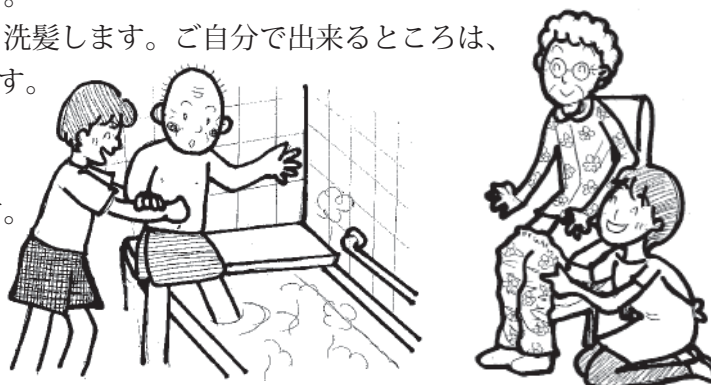
1. 訪問 → 訪問入浴車で介護職員2名、看護師の計3名でお伺いします。
2. 体調チェック → 看護師が、体温・血圧の測定、必要に応じて酸素飽和度の測定をします。
3. 入浴準備 → 浴槽を室内に搬入、湯張りします。
4. 入浴 → 利用者様にゆっくりお湯に浸っていただきます。（体調に合わせて8-15分です）
5. 洗顔・洗髪 → 顔や耳にお湯がかからないように、洗髪します。
6. 洗体 → 無理のない姿勢で、利用者様のプライバシーに配慮し、洗体します。
7. 上がり湯 → よく温まりましたら、浴槽のシートをあげシャワーで上がり湯をします。
8. 体調チェック → 着替えを済ませ、安静を保った後、血圧・脈拍・体温等を測定し、状態をチェックします。



訪問介護

主な対象者（軽介助の方）

1. 自宅の浴室を使ってヘルパーが入浴介助を行うため、準備の方法などの細かい部分を事前に家族と相談し決めます。
2. 決められた曜日と時間に訪問し、入浴前の健康チェックを行い、問題がなければ入浴です。
3. 同時に着替えの準備をします。
4. 浴室へ移動介助をし、洗体・洗髪します。ご自分で出来るところは、手伝いながらしていただきます。
5. 入浴後は、タオルで拭き、服を着る手伝いもします。
6. 水分補給をし、様子をみます。



以上のようなサービスについてはケアマネジャーまでご相談ください。

私が題字を書きました



特養 桶井タツ子 様



題字を書いていただけるか、お願いしたところ、あまり乗り気では無いご様子でしたが、次第に真剣な様子で何枚か書き上げて下さいました。なかなかの出来に、職員から「うまい！」の声を聞き、少し照れくさそうでした。



ご寄付に感謝します

- ・中能登町民謡民舞協会 様
- ・神山利子 様
- ・三野 昇 様
- ・竹ヶ端政子 様
- ・毛利久信 様
- ・山下昭次 様
- ・野田文市朗 様

(平成二十五年六月〜九月)



ボランティアさんありがとう

- * 亀田和子 様
- * 梅田幸子 様
- * 北野朝枝 様
- * 池本早代子 様
- * 百海かず子 様
- * 八十田 国子 様
- * 田中久美子 様
- * あさくらさや 様
- * 牧園社中 様
- * 健康に生きる会 様
- * ビハーラかしま 様
- * 鹿島更生保護女性会 様
- * ろくせい三味線教室 様
- * 梅の里グループ 様
- * 鵬学園生徒・保護者 様
- * 友愛グループ 様
- * 沢ボランティアーズ 様
- * 中能登民謡民舞協会 様
- * なかのと愛唱会 様
- * 千代美会 様
- * あすなる会 様
- * 三条流うす由紀会 様
- * 東馬場獅子舞会 様
- * 歌のあすなる会 様
- * 中能登中学校吹奏楽部 様
- * 英桃太郎 様
- * ミルフィユ 様
- * 翠松会オカリナサウンス 様
- * 真宗大谷派能登教務所 様
- 長善寺 様
- 慶英寺 様
- 託善寺 様
- 光源寺 様
- 仏乗寺 様
- * 松木重子 様
- * 清水洋子 様
- * 若狭タカ子 様
- * 大西久 様
- * 酒井幸子 様
- * 山田理陽 様
- * 田村敦子 様
- * 宿谷外男 様



(平成二十五年六月〜九月)

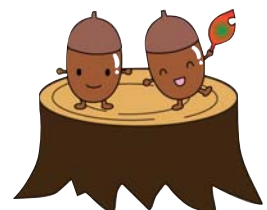
家族の絆

駅前で商売をされていたご夫婦なので、顔見知りの方からたくさん声をかけられます。その様子をうかがっていると、お二人の温かい人柄が感じられます。

互いを気遣い、とても仲の良いご夫婦です。



デイサービス
出雲 外美 様
出雲 咩 様
ご夫婦



【編集後記】

空は深く澄み渡り、さわやかな季節となりました。苑では敬老会を始め、運動会等の行事で活動的な季節でもあります。利用者の皆様と元気に楽しく過ごしたいと思います。

